

## 〔 英語ブロック〔重要ランク順〕オリジナル単語帳 〕

231  
☒ fourteen [ふォーティーン]名 14  
形 14の

アクセント注意

※ fourteenth [—す]  
『14番目の、第14日』It's eight **fourteen** now. 『今8時14分です。』Tom is **fourteen** (years old). 『トムは14歳です。』I have **fourteen** birds. 『私は鳥を14匹飼っています。』There are **fourteen** girls in our class.  
『私たちのクラスには女子が14人います。』232  
☒ year [イア/イヤ]名 年、1年  
…歳、年齢 (= age)this **year** 『今年』  
next **year** 『来年』  
last **year** 『去年、昨年』  
every **year** 『毎年』  
※ this, nextなどがつくときは  
その前に前置詞は必要ない。  
Happy New **Year**!  
『新年おめでとう!』She is eleven (**years** old). 『彼女は11歳です。』※ a eleven-year-old girl 『11歳の女の子』という表現もある。  
このように、ハイフンを使うときには year を複数形にしない。Emi went to Canada three **years** ago.  
『エミは3年前にカナダに行きました。』I will go to Australia next **year**.  
『私は来年オーストラリアに行くつもりです。』There are twelve months in a **year**. 『1年は12ヶ月です。』  
= A **year** has twelve months.He is two **years** younger than Meg. 『彼はメグより2歳年下です。』Ken has lived in Osaka for five **years**. <現在完了形>  
『ケンには5年間大阪に住んでいます。』233  
☒ bad [バアッド]形 悪い、有害な (⇔ good)  
へたな、ひどい活用  
注意[比較変化] bad — worse — worst  
[ワ～ス] [ワ～スト]That's too **bad**.  
『お気の毒に。それは残念です。』  
Not (so) **bad**.  
『まあまあです。(そんなに)悪くはない。』I feel **bad** today. 『私は今日気分が悪いです。』Tom heard **bad** news. 『トムは悪い知らせを聞きました。』The weather was very **bad** yesterday.  
『昨日は天気がとても悪かったです。』I have a **bad** cold. 『私はひどい風邪をひいています。』That's too **bad**. 『お気の毒に。』The weather became **worse**. 『天気はもっと悪くなった。』This is the **worst** book (that) I have ever bought.  
『これは私が今までに買った中でいちばん悪い本です。』234  
☒ eat [イート] 発音注意

動 (～を)食べる、食事をする

☆ have にも「食べる」の意味があるが、  
have は **eat** よりもていねいな表現。活用 : ate [エイト] ※ eight(8)の同音語  
— eaten [イートウン] — eating

3単現形 : eats [イーツ]

**eat** soup 『スープを飲む』  
※ スプーンを使って飲むときには  
drink ではなく **eat** を使う。  
**something** [anything] to **eat**  
『何か食べるもの』  
※ 相手に肯定の返事を期待するときには  
疑問文でも something を使う。What do you want to **eat** [have] for lunch?  
『あなたは昼食に何を食べたいですか?』→ I want to **eat** [have] curry [カ～り] and rice.  
『私はカレーライスを食べたいです。』Tom wants something to **eat**.  
『トムは何か食べるものをほしがっています。』Wash your hands before you **eat** dinner.  
『夕食を食べる前に手を洗いなさい。』= **Eat** dinner after you wash your hands.  
『手を洗ったあとで夕食を食べなさい。』  
※ before, after の接続詞の用法も参照のこと。Have you ever **eaten** [had] tempura?  
『あなたは今までに天ぷらを食べたことがありますか?』

## 〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕

235

☒ **rain** [れイン] 発音注意

名 雨【ふつう a をつけず、  
複数形にもしない】

動 雨が降る

活用 : rained [れインド]

– rained – raining

3単現形 : rains [れインズ]

**rain** forest 『(熱帯)雨林』

acid **あ**スィッド **rain**

『酸性雨』

※ 英単語 **rain** には 名詞 のイメージが強いが、動詞 としてもよく使われる。

☆ snow も同様。

→ 【単語帳 No. 279】も参照のこと。

We have a lot of [much] **rain** in June.

『6月には雨がたくさん降ります。』

※ 一般的な「雨」をあらわすときは、**rain** にはふつう冠詞をつけない。

= It **rains** a lot [much] in June. ※ この **rain** は 動詞

It looks like **rain**. 『雨になりそうだ。』 ※ like 「～のように」 前置詞

Emi walked in the **rain**. 『エミはその雨の中を歩きました。』

※ ある特定の雨、話題になっている雨をさすときには the をつける。

We had a heavy **rain** yesterday. 『昨日は大雨でした。』

※ 直前に形容詞をつけるときには冠詞をつけることがある。

It is **raining** hard. 『雨が激しく降っています。』

It's going to **rain** tomorrow. 『明日は雨が降りそうだ。』

It began [started] to rain [**raining**]. 『雨が降り始めた。』

It stopped **raining**. 『雨がやみました。』

236

☒ **child** [チャイルド] 【複数形→ children [チルドゥレン]】 発音注意

名 子供、幼児、児童 (⇔ adult 『大人』 [アダルト])

≪親に対しての≫ 子 (⇔ parent 『親』 [ペ(ア)レント])

an only **child** 『1人っ子』

※ 性別がわかっている時には boy, girl や son, daughter を使うほうがふつう。

※ 口語では kid [キッド] を使うこともある。

**Children's** Day 『こどもの日』

≪複数形が特殊な形になる単語≫

**child** 「子供、子」 → **children**

foot [ふット] 「足」 → feet [ふィート]

tooth [トゥース] 「歯」 → teeth [ティーズ]

☆ **child** には、大人に対しての「子供」と、親に対しての「子供」の意味がある。

※ **child** には男女の区別がない。

Look at that **child**. 『あの子供を見て。』

I lived in Kyoto when I was a **child**.

『私は子供のとき京都に住んでいました。』

They have three **children**. 『彼らには子供が3人います。』

I know those **children**. 『私はあの子供たちを知っています。』

… この場合は「あれら」よりも「あの」と訳すほうが自然。

Is watching TV bad for **children**?

『テレビを見ることは子供にとって有害ですか?』

※ watching は動名詞「～すること」

237

☒ **morning** [モーニング]

名 朝、午前

【ふつう日の出から正午、または昼食まで】

Good **morning**. 『おはようございます。』

in the **morning** 『朝に、午前中に』

※ 「午前中に」の意味もあることに注意!

this **morning** 『今朝』

every **morning** 『毎朝』

tomorrow **morning** 『明日の朝』

yesterday **morning** 『昨日の朝』

※ this, every, tomorrow, yesterday などの語がつくときには、前置詞 (in, on など) の前置詞は必要ない。

I get up early in the **morning**. 『私は朝早く起きます。』

We have four classes in the **morning**.

『私たちは午前中に授業が4つあります。』

It was very cold this **morning**. 『今朝はとても寒かった。』

Emi went to the library on Sunday **morning**.

『エミは日曜日の朝に図書館へ行きました。』

☆ 「ある特定の日の朝」を表すときは前置詞 on を使う。以下も同様。

I will meet Tom on the **morning** of May 5.

『私は5月5日の朝にトムに会う予定です。』

※ 5 は序数の読み方をするので、fifth [ふィふす] と読む。

## 〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕

238

☑ Sunday [サンデイ] 発音注意

☑ 日曜日【略語は Sun.】

☆ 曜日名の最初の文字は必ず大文字で書く。

『～曜日に』 → on ~day で表す。

『毎週～曜日に』

→ on ~days または every ~day で表す。

※ every の後ろには単数形を使う。

See you next **Sunday**. 『今度の日曜日に会いましょう。』Ken plays soccer on **Sundays** [every **Sunday**].

『ケン毎週日曜日にサッカーをします。』

I went to the library on **Sunday** morning.

『私は日曜日の朝にその図書館へ行きました。』

Emi went shopping last **Sunday**.

『エミは先週の日曜日に買い物に行きました。』

※ 曜日名の前に、next (今度の、次の)、this (この、今度の)、last (この前の)、every (すべての) などの語がつくときは、前置詞 on は使わなくなる。

next **Sunday** / this **Sunday** 『今度の[今週の]日曜日に』、last **Sunday** 『この前の[先週の]日曜日に』

239

☑ play [プレイ] 発音注意☑ (スポーツ) をする  
(楽器) を演奏する  
遊ぶ (⇔ work)☑ 遊び (⇔ work, study)  
劇、芝居、プレー

活用 : played [プレイド]

- played - playing

3単現形 : plays [プレイズ]

I **play** baseball every day. 『私は毎日野球をします。』

※ スポーツ名には冠詞(a, an, the)をつけない。

※ ルール・対戦相手・対戦チームなどがある球技にはふつう **play** を使う。  
judo, kendo のような格闘技を(練習)するときには practice を使う。She can **play** the piano well. ※ 楽器名には定冠詞 the をつける。

『彼女はピアノを上手にひくことができる。』

We **played** cards after dinner. 『私たちは夕食後トランプをした。』Tom is **playing** in that park. 『トムはあの公園で遊んでいます。』**play** cards = **play** a card game 『トランプをする』**play** catch 『キャッチボールをする』 → 【単語帳 No. 567 … catch】fair **play** 『フェアプレー、正々堂々の勝負』 → 【単語帳 No. 851 … fair】Let's go to the **play**.『その劇[お芝居]に  
行きましょう。』

240

☑ stop [ストップ]

☑ (～を) やめる、(立ち) 止まる

☑ (バスなどの) 停留所、停止

活用  
注意

活用 : stopped [ストップト]

- stopped - stopping

3単現形 : stops [ストップス]

~ing  
注意※ 無声音(この場合は p)の後ろの過去形の ed,  
3単現の s は、にごらずに [ト]・[ス] と読む。**stop** ~ing 『～するのをやめる』※ この意味では stop の後ろには  
動名詞 (~ing) を使う。不定詞 (to ~) を使うと以下の  
ような意味になるので注意!**stop** to ~ 『～するために立ち止まる』a bus **stop** 『バス停』The bus **stops** here. 『そのバスはここに止まります。』**Stop** talking. 『話すのをやめなさい。』I **stopped** writing the letter.

『私はその手紙を書くのをやめました。』

It **stopped** raining. 『雨が降りやみました。』He **stopped** watching TV. 『彼はテレビを見るのをやめた。』He **stopped** to watch TV. ※ to watch は不定詞

『彼はテレビを見るために立ち止まった。』

Look at that bus **stop**. 『あのバス停を見て。』Get off at the next **stop**. 『次の停留所で降りなさい。』How many **stops** is Shinjuku from here?

『新宿はここからいくつ目の駅ですか?』

→ Three **stops**. 『3つ目です。』